

## 全学共通教育「日本語」「日本事情」

「日本語」      日本語Ⅰ、日本語Ⅱ

### 1. コーディネーター

平成 14 年度      三隅友子

平成 15 年度      三隅友子

平成 16 年度      三隅友子

### 2. 授業内容

#### ○日本語

日本留学試験の導入により、2002 年から 2004 年には学部留学生の日本語力に変化が見られたため、内容も大幅に変化した。2002 年はほぼ能力試験 1 級を目指した学習者とマレーシアで教育を受けた学習者であったため、主に日本の大学内での日本語の運用力（会話：聴解及び発話）育成を中心としたが、2004 年は 2 級レベルで入学する学習者のために基本的な日本語力（文法及び語彙）にも配慮する一方、生教材「NHK 視点論点」を加工した教材も使用した。日本語Ⅱでは、主に総合科学部（文系）の学生に対して専門書の読解という個別対応も行った。

#### ○日本事情

知識として日本文化を提供するのではなく、協同での課題遂行によって内容を確認及び理解するという学習方法を

採った。大学生活に必要な日本語力を想定し、情報収集及び発信能力（書くこと、発表すること）も学習目標とした。

### 3. 実施概要

#### 1) 平成 14 年度前期

##### ① クラス編成について

学部学生の入学者が少なかったことと、漢字圏（中国）と非漢字圏の学生を分けたためさらに小人数クラスで授業を実施した。

##### ② 教材、担当および時間割

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～					
5/6 12:50～					
7/8 14:35～					
9/10 16:20～	日本語Ⅰ（広田） 日本語Ⅰ（青木）	日本語Ⅰ（河野） 日本語Ⅰ（三隅） 日本語Ⅱ（劉）	日本語Ⅱ（三隅）		

○日本語Ⅰ・月曜日 使用テキスト 自主作成教材及び「速読の日本語」

○日本語Ⅰ・月曜日 使用テキスト 自主作成教材

- 日本語Ⅰ・火曜日 使用テキスト 自主作成教材
- 日本語Ⅰ・火曜日 使用テキスト 新聞記事 JapanTime s
- 日本語Ⅱ・火曜日 使用テキスト 自主作成教材
- 日本語Ⅱ・水曜日 使用テキスト 自主作成教材

## 2) 平成14年度後期

### ① クラス編成について

前期と同様。

### ② 教材、担当および時間割

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～					
5/6 12:50～					
7/8 14:35～					
9/10 16:20～	日本語Ⅰ（広田） 日本語Ⅰ（青木）	日本語Ⅰ（三隅）		日本語Ⅱ（河野）	

- 日本語Ⅰ 月曜日 使用テキスト 自主作成教材及び「速読の日本語」
- 日本語Ⅰ 月曜日 使用テキスト 自主作成教材
- 日本語Ⅰ 火曜日 使用テキスト 新聞記事 JapanTime s
- 日本語Ⅱ 木曜日 使用テキスト 自主作成教材

## 3) 平成15年度前期

### ① クラス編成について

別クラス（非漢字圏：集中的な漢字学習）と混合クラス（読解に重きを置かない  
会話を中心としたクラス）を実施した。

### ② 教材、担当および時間割

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～					
5/6 12:50～					
7/8 14:35～		日本語Ⅱ（金澤）			
9/10 16:20～	日本語Ⅰ（広田） 日本語Ⅰ（青木）	日本語Ⅰ（河野）	日本語Ⅱ（三隅）		

- 日本語Ⅰ 月曜日 自主作成教材「読解」
- 日本語Ⅰ 月曜日 自主作成教材「作文」
- 日本語Ⅰ 火曜日 自主作成教材「文法」
- 日本語Ⅱ 火曜日 自主作成教材「文法」

4) 平成15年度後期

① クラス編成について

前期と同様。

② 教材、担当および時間割

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～					
5/6 12:50～					
7/8 14:35～		日本語Ⅰ（金澤）			
9/10 16:20～	日本語Ⅰ（広田） 日本語Ⅱ（青木）	日本語Ⅰ（河野）	日本語Ⅱ（三隅）		

- 日本語Ⅰ 月曜日 使用テキスト 自主作成教材及び「速読の日本語」
- 日本語Ⅰ 火曜日 使用テキスト 「中級からの日本語」他
- 日本語Ⅰ 火曜日 使用テキスト 自主作成教材
- 日本語Ⅱ 月曜日 使用テキスト 自主作成教材
- 日本語Ⅱ・水曜日 使用テキスト 自主作成教材

5) 平成16年度前期

① クラス編成について

非漢字圏の学生数が減ったことや能力の差が小さいことから混合クラスのみとした。

② 教材、担当および時間割

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～					
5/6 12:50～					
7/8 14:35～		日本語Ⅱ（三隅）			日本語Ⅱ（山田）
9/10 16:20～		日本語Ⅰ（石田）		日本語Ⅰ（三隅）	日本語Ⅰ（山田）

- 日本語Ⅰ 火曜日 「アカデミックジャパニーズ」
- 日本語Ⅰ 木曜日 「NHK視点論点を使った総合日本語」
- 日本語Ⅰ 金曜日 「NHK視点論点を使った総合日本語」
- 日本語Ⅱ 火曜日 「専門書を読む」
- 日本語Ⅱ 金曜日 「NHK視点論点を使った総合日本語」

6) 平成16年度後期

① クラス編成について

前期と同様。

② 教材、担当および時間割

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～					
5/6 12:50～					
7/8 14:35～		日本語Ⅱ（三隅）			日本語Ⅱ（山田）
9/10 16:20～	日本語Ⅰ（三隅）	日本語Ⅰ（石田）			日本語Ⅰ（山田）

- 日本語Ⅰ 月曜日 「NHK視点論点を使った総合日本語」
- 日本語Ⅰ 火曜日 「アカデミックジャパニーズ」
- 日本語Ⅰ 金曜日 「NHK視点論点を使った総合日本語」
- 日本語Ⅱ 火曜日 「専門書を読む」
- 日本語Ⅱ 金曜日 「NHK視点論点を使った総合日本語」

「日本事情」 日本事情Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

1. コーディネーター

- 平成14年度 三隅友子
- 平成15年度 三隅友子
- 平成16年度 三隅友子

## 2. 実施概要

### 1) 平成 14 年度前期

#### ① 内容および時間割

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～			日本事情Ⅰ（三隅）	日本事情Ⅲ（三隅）	
5/6 12:50～					
7/8 14:35～					
9/10 16:20～					

○日本事情Ⅰ 使用テキスト 自主作成教材 「ドラマの日本語」

○日本事情Ⅲ 使用テキスト 自主作成教材 「音声のトレーニング及びプロジェクトワーク」

### 2) 平成 14 年度後期

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～			日本事情Ⅱ（三隅）	日本事情Ⅳ（三隅）	
5/6 12:50～					
7/8 14:35～					
9/10 16:20～					

○日本事情Ⅱ 使用テキスト 自主作成教材 「ドラマの日本語」

○日本事情Ⅳ 使用テキスト 自主作成教材 「吉野川プロジェクト」

3) 平成 15 年度前期

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～			日本事情Ⅰ（三隅）	日本事情Ⅲ（三隅）	
5/6 12:50～					
7/8 14:35～					
9/10 16:20～					

○日本事情Ⅰ「発音と総合日本語」

○日本事情Ⅲ「ドラマの日本語」

4) 平成 15 年度後期

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～			日本事情Ⅱ（三隅）	日本事情Ⅳ（三隅）	
5/6 12:50～					
7/8 14:35～					
9/10 16:20～					

○日本事情Ⅱ「吉野川プロジェクト」

○日本事情Ⅳ「ドラマの日本語」

5) 平成 16 年度前期

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～			日本事情Ⅰ（三隅）	日本事情Ⅲ（三隅）	
5/6 12:50～					
7/8 14:35～					
9/10 16:20～					

○日本事情Ⅰ「発音・朗読・発表」

○日本事情Ⅲ「ドラマの日本語」

6) 平成16年度後期

時・日	月	火	水	木	金
1/2 8:40～					
3/4 10:25～			日本事情Ⅱ（三隅）	日本事情Ⅳ（三隅）	
5/6 12:50～					
7/8 14:35～					
9/10 16:20～					

○日本事情Ⅱ 「ドラマの日本語」

○日本事情Ⅳ 「吉野川プロジェクト」